

かながわ環境整備センターだより

R7.11.28

～ 風早の谷戸 保全プロジェクト 2025 ～

大楠小学校で「脱穀体験」を実施しました

11月7日(金)、大楠小学校の5年生を対象に脱穀体験を実施しました。まず、足踏み脱穀機を体験しました。実際に大正～昭和初期に使われていたもので、皆さんそのレトロさに驚きつつ、一生懸命に脱穀しました。脱穀で稲穂から外された穀類を唐箕に投入し、重い^{もみ}と軽い^{わら}藁くずなどを選別しました。

最後に、脱穀した後の稲わらを使って1人1つの正月飾り作りにも挑戦しました。6月4日の田植え体験、10月8日の稲刈り体験に引き続いての脱穀体験で、今年度の田んぼと環境保全活動は、これで終了です。

今回脱穀した^{もみ}は、精米後、学校へお届けします。楽しみに待っていてください。



脱穀方法と注意事項の説明



足踏み脱穀機の体験



唐箕体験では、^{もみ}と藁くずを選別しました。



正月飾り作りにみんなで協力して挑戦しました。